



BUN・KATSU

はじめよう、文化財の活用

毎回異なる国登録有形文化財などを会場に、ワークショップや建物見学、まち歩きなどを行います。所有者から保存と活用の取組み事例や課題についてのお話を伺いながら、活用を通じて文化財を保存する力、いわゆる「文化BUN・KATSU」を学ぶ講座です。歴史的建造物やまちなみ、そして伝統文化などを楽しみませんか。

第2回 市立枚方宿鍵屋資料館

主屋：江戸時代後期建築 市指定文化財（枚方市）
別棟：昭和3年建築 国登録有形文化財

2025/12/7（日） 13:30～16:30

【受付】13:15～京阪本線「枚方公園駅」西改札口前
京街道「枚方宿」常夜灯モニュメント付近
13:30出発・まち歩き（15分程度）・学芸員のお話・建物見学
14:45ワークショップ（和菓子づくり）→ 16:30終了



— 元料亭 × 伝統文化・和菓子 —

歴史が息づく大広間で楽しむ和菓子づくり

講師：出口 勝正 「菓子処ふる里」店長

江戸時代、淀川では名物「くらわんか餅」が売られていました。豪華な大広間で淀川を眺め、当時に想いを寄せながら和菓子を作りませんか？

協力：市立枚方宿鍵屋資料館指定管理者 特定非営利活動法人枚方文化観光協会



和菓子づくり 講師：出口勝正 泉大津市「菓子処ふる里」店長

大阪府初で「優秀和菓子職（和菓子のマイスター試験）」合格。
TV チャンピオン R・LIFE～夢のカタチ～・THE 神業チャレンジ等に出演。6月に、文化庁等主催の万博のイベントで上生菓子の製作実演。国登録無形文化財保持団体所属。

かつて菊人形で名を馳せた枚方にちなみ菊の練り切りをつくります。もう1種類は、当日のお楽しみ！できあがった和菓子は抹茶とともに味わい、お土産にはお好きな2個をお持ち帰りいただけます。



お土産用和菓子の例

市立枚方宿鍵屋資料館 別棟（国登録有形文化財）

江戸時代、京街道と淀川を往来する上で重要な場所であった宿場町「枚方宿」。「市立枚方宿鍵屋資料館」は、そんな水陸交通の要衝であった「枚方宿」や「淀川舟運」の歴史を紹介する資料館です。

和菓子づくりの会場は、昭和3年（1928）建築の別棟2階、淀川に臨む63畳の大広間。格式ある折り上げ格天井など、料亭時代のもてなし文化が感じられる空間です。

文化8年（1811）建築の主屋（市指定有形文化財）の見学も行います。



大広間

2025/12/7（日） 13:30～16:30

【受付】13:15～京阪本線「枚方公園駅」西改札口前 京街道「枚方宿」常夜灯モニュメント付近

【出発】13:30 まち歩き（15分程度）・学芸員のお話・建物見学

【ワークショップ（和菓子づくり）】14:45～16:30
和菓子2個をつくりお抹茶とともにいただきます。

お申込み Google フォーム

または下記の大阪府建築士会 HP（パスマーケット使用）

<https://forms.gle/aNT8pjBKeyXMhgqh7>

受講の可否・参加費 ¥2,500 の振込先につきましては、後日、メールにてご連絡します。（但し、指定期日までに振込が確認できない場合は、キャンセルとみなします。）



定員に余裕がある場合は当日お申込み可（先着順）・参加費 ¥2,500 お支払いは現金のみです。

申込受付は 12/7（日）12:00～13:30 市立枚方宿鍵屋資料館受付

当日連絡先：080-3863-1961 ※開催当日 12:00～13:30 以外は留守番電話対応



【申込方法】大阪府建築士会HP（下記URL / QRコード）より、各回でお申込みください

【大阪府建築士会HP】<https://www.aba-osakafu.or.jp/info/2508/index05.html>

上記よりお申込みができない方は、下記アドレスにメールにてお申込みください。

【公益社団法人大阪府建築士会 E-mail】heritage@aba-osakafu.or.jp

【記載必要事項】①参加希望の回 ②会場名 ③お名前 ④メールアドレス ⑤ご住所 ⑥携帯電話番号 ⑦同伴者人数とお名前

◎主催/公益社団法人大阪府建築士会 ◎共催/大阪府教育庁

定員 24名

参加費 2500円/回

要申込・単発受講可

受付開始

各回開催2ヶ月前より



文化庁令和7年度

文化庁文化芸術振興費補助金
（地域文化財総合活用推進事業）